

## NEWS RELEASE

**muhi**

2026 年 9 月 25 日  
株式会社 池田模範堂

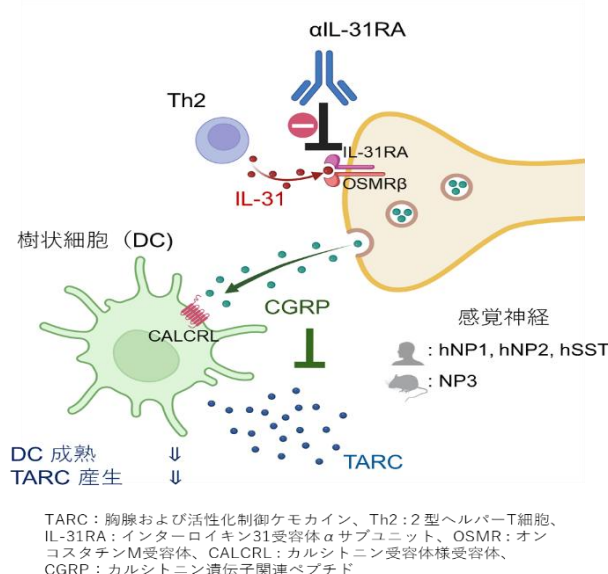
### 国際的免疫研究論文に掲載 神経と免疫を繋ぐ皮膚応答の新規機序を発見 当社社員が共同研究に参画いたしました

株式会社池田模範堂（本社：富山県上市町、代表取締役社長：池田嘉津弘）は、京都大学皮膚科学教室の研究に当社社員が参画し、研究成果の創出に貢献したことをお知らせいたします。

研究に参画したのは、当社研究開発部 薬理グループ 所属の <sup>ほんりょう</sup>本領 <sup>あきら</sup>智 です。

本研究はアトピー性皮膚炎を対象としたものであり、かゆみ因子 IL-31 と神経ペプチドが関わる末梢神経の働きが、皮膚における免疫応答を調節するメカニズムを明らかにしました。

研究成果は、アレルギー分野で権威のある国際学術誌「The Journal of Allergy and Clinical Immunology」に掲載されました。（オンライン 2026 年 3 月 12 日、雑誌 2026 年 7 月号掲載）



本成果は、皮膚における免疫応答が神経と免疫の相互作用によって精緻に制御されていることを示すものであり、皮膚疾患の理解を一步前進させるとともに、新たな研究領域の創出につながることが期待されます。

当社は今後も、分野にこだわることなく、医療・医薬の発展に貢献してまいります。

## ○発表論文情報

### <タイトル>

IL-31 blockade elevates thymus and activation-regulated chemokine by lifting LAMP3+CD1c+ mature dendritic cells from calcitonin gene-related peptide-calcitonin receptor-like neuroimmune suppression in atopic dermatitis

(アトピー性皮膚炎において IL-31 阻害は、CGRP 関連の神経免疫抑制から LAMP3+CD1c+ 成熟樹状細胞を解除することにより、TARC を増加させる)

※CGRP (Calcitonin Gene-Related Peptide): カルシトニン遺伝子関連ペプチド

※LAMP3 (Lysosome-Associated Membrane Protein 3) : リソソーム関連膜タンパク質 3

※TARC (Thymus and Activation-Regulated Chemokine): 胸腺および活性化調節ケモカイン

### <雑誌>

The Journal of Allergy and Clinical Immunology

(アレルギーおよび臨床免疫学ジャーナル)

### <DOI>

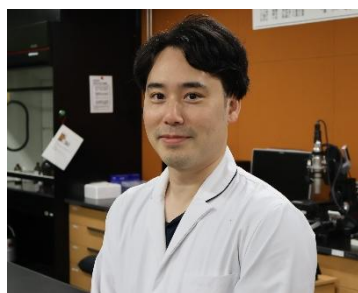
<https://doi.org/10.1016/j.jaci.2026.02.044>

### <著者名>

本領 智 MS、益田 俊博 PhD、中溝 聡 MD,PhD、高藤 拓哉 PhD、  
南 風花 DVM、米倉 慧 MD,PhD、内林 美土莉、井上 健一、清成 寛 PhD、  
山中 仁文、入江 浩之 MD、中嶋 千紗 MD,PhD、中島 沙恵子 MD,PhD、  
大塚 篤司 MD,PhD、朝比奈 良太 DVM,PhD、 椋島 健治 MD,PhD

※MS: 修士、PhD: 博士、MD: 医師、DVM: 獣医師

※本論文は最初の著者 2 名が共同筆頭著者です。



研究開発部 薬理グループ

ほんりよう あきら  
本領 智



共著者 マルホ株式会社

ますだ としひろ  
益田 俊博 様

● 本件のお問い合わせ先  
(株)池田模範堂 広報・社会貢献グループ 山岸 / 大泉  
電話:076-472-1133(本社代表) FAX:076-472-0092  
営業時間:8:30~17:30 / 月~金(祝日を除く)  
本社:富山県中新川郡上市町神田 16 番地  
URL:<https://www.ikedamohando.co.jp/>

